

第 1 学年 5 組

数学科学習指導案（ I N T V 授業）

県総合教育センター 指導主事 稲荷一清

授業者 千田優子

1 単元名 比例と反比例

2 本時の計画

（ 1 ） ねらい

比例の学習を振り返るとともに、比例の仕組みやものの見方・考え方が人の日常や古くからの生活に生かされていることに気付く。

（ 2 ） 学習過程

学習活動	形態	個に対する配慮と評価	資料・準備	担当
1 本時の学習のめあてを把握する。	一斉	・ 生徒の目的意識を高めるために、しっかりと確認する。	自己評価カード	千田
2 今までの学習を振り返る。		・ 比例の式、表、グラフのについて確認できるような板書の工夫をする。	模造紙 フラッシュカード	
3 「日常生活の中の比例」について事例をもとに学習する。		・ 「肉屋に隠された比例」「釘の数え方に生かせる比例」「地球の周りの長さに活用された比例」「山頂の気温に使われる比例」・・・など日常生活にはたくさんの比例が利用されていることに気付けるよう言葉かけをしていく。 ・ 生徒のつぶやきや考えを機会を捉えて拾い上げ、授業の流れに生かす。		稲荷 千田
4 本時の学習を振り返って、新しく発見したことや分かったこと、新たな疑問について整理する。	個	・ 本時の授業の感想も含め、比例についての見方がどう変わったか振り返るよう助言する。 ・ 時間があれば、2～3人に発表させる。	振り返りカード	千田

